

今までの活動と対象地の様子



州政府敷地内で、毎週金曜日に行われた
小規模直販会



直販会で販売した有機・減農薬農産物①



地元ロータリークラブと共催し、
地元の海鮮グリルレストランで開催された試食会



直販会で販売した有機・減農薬農産物②



農民と地元レストランが有機野菜の
価格、量、頻度、質、種類などについて交渉



日本人農業専門家による有機農業技術の現地研修



ドウパックス・デル・スール町カナバイ村、
ベリーノ氏の農場外観



伝統技術によって建設されたカシブ町
アントゥートット村の有機農家マルセル氏の農場



野菜の苗床を作っている様子



有機栽培に欠かせないミズ堆肥を作る準備を
行っている様子



有機肥料を畑に鋤き込んでいる様子



ネギとレタスの共生栽培(ネギの臭いで
レタスに害虫を寄せ付けない無農薬の防虫法)

課題



各村からジープで中継地点まで運び、
違うジープに乗り換えて、市街地まで運搬



女性の販売員(生産者)が100kgほどの野菜を
運んでいる



販売野菜の品揃えはあるものの、
購入客のまばらな直販会ブース



販売野菜の品揃え、数量ともに少ない直販店



前事業で設置した直販所、採算が合わず
開店から1週間で閉店する結果となった



モンシロチョウの幼虫に食べられ、
穴の開いたキャベツの葉